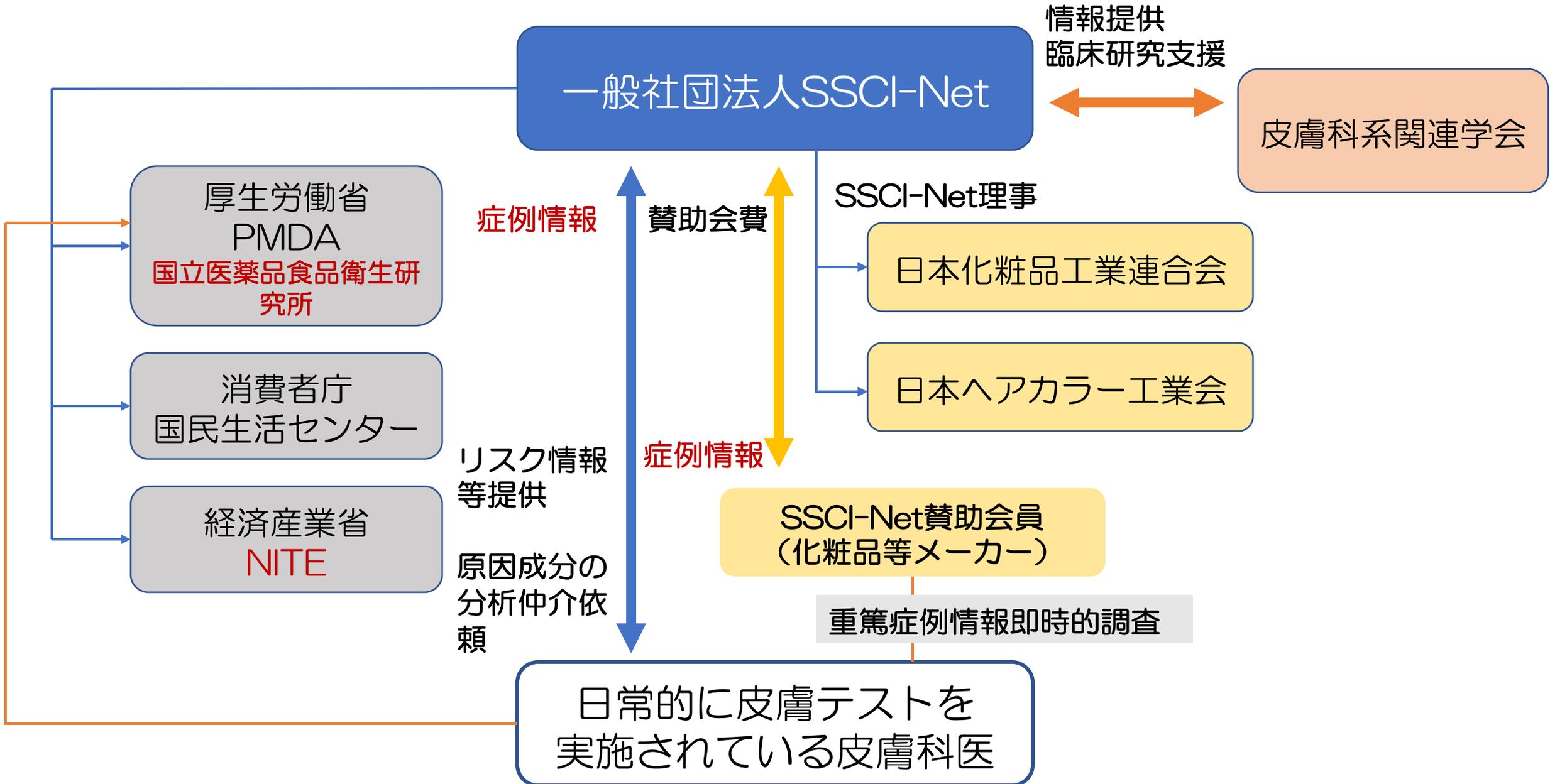


一般社団法人SSCI-Netのしくみと繋がり の範囲

—SSCI-Netは、皮膚障害症例を迅速に産学官とで共有化し、被害を最小化するしくみを持つネットワークです—



一般社団法人SSCI-Net

情報提供
臨床研究支援

皮膚科系関連学会

厚生労働省
PMDA
国立医薬品食品衛生研
究所

消費者庁
国民生活センター

経済産業省
NITE

症例情報

賛助会費

SSCI-Net理事

日本化粧品工業連合会

日本ヘアカラー工業会

症例情報

リスク情報
等提供

原因成分の
分析仲介依
頼

SSCI-Net賛助会員
(化粧品等メーカー)

重篤症例情報即時的調査

日常的に皮膚テストを
実施されている皮膚科医

成分パッチテストと分析依頼サポート

—製品の皮膚テストで陽性になった場合、原因アレルゲンを究明するためのサポートについて—

パッチテストで原因製品*に陽性反応

*化粧品、家庭用品、医療機器
外用薬・点眼薬等医薬品、業務用品、植物

SSCI-Netに症例を登録**

**初めての場合は事務局よりID&PWを配布します。
TEL: 052-684-6035、FAX: 052-684-6057
Mail: hariyama@sscinet.or.jp (張山)
sugiyama@sscinet.or.jp (杉山)

化粧品・医薬部外品・医薬品、
一部の家庭用品（洗濯洗剤、消臭剤など）

成分パッチテスト
サポート

SSCI-Netから製造販売企業に成分提供を依頼

成分提供承諾

SSCI-Netで成分の試薬
濃度と媒体の選択、調製、
検査方法などについて相
談を受けます

成分提供拒否

表示成分のうち、市販され
ているパッチテスト試薬が
あれば、藤田医科大学アレ
ルギー疾患対策医療学講座
より提供できます

左記に入らない家庭用品（衣服、靴、メガネ、手
袋など）、業務用品

分析依頼サポート

SSCI-Netから独立行政法人 製品評価技術基
盤機構(NITE)、国立医薬品食品衛生研究所に
成分分析の可否を打診

分析可能な場合

SSCI-Netから独立行政法人 製品評価技術基
盤機構(NITE)、国立医薬品食品衛生研究所に
成分分析の依頼方法を確認し担当医師へ連絡

担当医師が分析担当機関へ連絡し、原
因製品を送って分析してもらう